

# 交通移動分野における地域課題・目指す姿・ソリューション

## 1. 地域課題 (問題)

環境	<b>環境負荷が発生</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自家用車の個別送迎が多く、エネルギー消費が非効率</li> <li>複数の送迎バスやその排気ガスが歩行者の迷惑になる</li> </ul>
	<b>中心市街地・地域産業が衰退する</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者・担い手の減少により、中心市街地が衰退、生活サービスが分散化</li> <li>移動が困難で外出率が低い</li> </ul>
	<b>交通事業が赤字</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業者の所得が少ない</li> <li>公共交通の維持経費が自治体の負担になっている</li> <li>ドライバーが不足している</li> </ul>
経済	<b>公共交通の利便性が低いまたは衰退し、自家用車に依存</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共交通の乗継が悪く、ファースト・ラストマイルでの移動手段が不足している</li> <li>自家用車による個別輸送が多く、駅前で渋滞が発生</li> <li>免許返納が進まず、高齢ドライバーによる事故の恐れあり。また、免許返納後の高齢者・自家用車非保有者の移動手段不足が深刻化</li> </ul>
	<b>社会</b>

## 2. 目指す姿

<b>グリーンな交通・物流</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギーの活用</li> <li>効率的な運行・配車による省エネ化</li> </ul>
<b>活気ある地域づくり</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>魅力あるサービス・便利な移動手段の確保による外出率の向上、消費増、中心市街地の活性化</li> <li>余裕時間の創出による消費の活性化</li> </ul>
<b>健全な交通事業</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業者の利益向上、事業採算性の維持</li> <li>公共交通利用者の増加</li> <li>省人運営の実現</li> </ul>
<b>便利・快適で持続可能な生活交通</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>移動に際する無駄な待ち時間の減少</li> <li>ドアtoドアでの移動手段、二次交通の十分な確保、各種生活サービスとの連携</li> <li>多様なニーズに対応した運賃・料金の柔軟化</li> </ul>

## 3. ソリューション

A. 電動車両の導入	LRT	宇都宮市	
	EVステーション	REXEV	
	グリーンスローモビリティ (小型EV、電動自転車等)	でんき宇奈月	
	交通向け地産地消再エネ (太陽光・廃棄物/下水汚泥等)	でんき宇奈月 宇都宮市 INDETAIL 湘南電力/REXEV	
	B. 地域通貨導入	地域通貨の導入	INDETAIL
		地域ポイントの導入	宇都宮市
	C. 新たな経済活動の創出 地域特性の発信	ターミナルセンター (交通結節点における各種サービス提供)	宇都宮市
エコ交通による地域ブランド化		でんき宇奈月	
D. ルート・ダイヤ最適化	リアルタイム・最適ルート配車	MONET 未来シェア INDETAIL	
	デマンド交通	INDETAIL	
E. 無人オペレーション化	マルチモーダル化	-	
	自動運転やドローンによる無人輸送	-	
F. 需給のバンドル化	配車予約・決済等の自動化	MONET 未来シェア INDETAIL	
	カーシェア・ライドシェア	MONET	
G. マルチタスク化・サービス可動化	異業種間での共同輸送	-	
	貨客混載	-	
	カートレイン (自転車に乗せ電車やバスに乗り)	-	
	移動販売 移動診療 (医療×MaaS)	MONET	
	拠点形成 (コンパクト・ネットワーク)	邑南町・大宮産業	

## 4. 地域資源

<b>自然資源</b> 太陽光 木材・小水力・地熱等 廃棄物/下水汚泥 等 風景・景観 里地里山
<b>物的資源</b> EV車両 車両の空きスペース 遊休車両 遊休施設 貨物
<b>人的資源</b> 地域住民 観光客 公共交通事業者 (鉄道、バス等) 各種事業者 (バス、タクシー、物流、福祉、観光等)